

湧水



仙北市立神代中学校

学校報

NO. 25

平成30年1月23日発行



◆つなげよう・『当たり前力』！！ 【除雪ボランティア実施】

ボランティアとは？ もともと「志願者」「有志者」という意味を持つ言葉だそうです。誰もが、自分でできることを自分の意志で周囲と協力しながら無償で行う活動のことをいいます。「地域の方々」が「この時季」に最も「必要としていること」は「除雪だ！！」となったのでしょう。今年は今のところ降雪量も少なく、「せっかくですが必要ありません」という申し出のあったお宅もありましたが、結果的に12軒にお邪魔し、軒下の堅くしまった雪に果敢に挑んでいました。「ありがどなぁ」と言っていただきますが、この活動を通して、あらためて地域の方々とのつながりや、先輩・仲間たちに支えられている自分たちに気付かされたのではないのでしょうか。感謝したいのは私たちの方かもしれません。晴天の下、爽やかなあいさつに始まり、終始笑顔で、仲間と協力し作業のできる「労働を厭わない」（いやがらずにおこなう）神中生を誇らしく感じます。お疲れ様でした！！



○足下をすくわれた生徒会長 ピンチ！！



○兄ちゃんやるとも最後だなんだぁ



○役に立てるって嬉しいことだ みんな笑顔の神中生

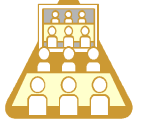


◆大活躍・大健闘シリーズ 【厳冬期編】



◎F. M. さん(3年) おめでとう！！
 非行防止・健全育成標語コンテスト「優良賞」受賞
 『信頼を 全て失う 犯罪で』

得ることは難しく、失うのは一瞬なのが「信頼」だと思います。
 その一瞬の判断を誤ることなく人生を送っていきましょう。F. さんナイスセンス！！



◎「新生徒会」が動いています 自分たちならではの工夫を加えよう！



◎なまはげ・きりたんぼ・そして秋田犬、今年の出来映えもワンダフル！！

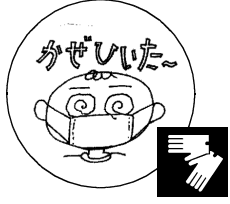
先輩からバトンを引き継いだ2年生の「生徒会活動」が徐々に活性化してきました。執行部は今年も田沢湖スキー場で行われる「ワールドカップ・モーグル競技」で世界中から来県される選手の皆さんを歓迎しようと「ウエルカムボード」を作成しました。また、各専門部も予定された活動を創意工夫しながら展開しています。学習委員会主催の「冬休み自主学习ノートコンテスト」では、各学年代表のすばらしいノートを生徒玄関先で見ることが出来ます。大いに参考にしながら自分の理解につながる効率的なノートづくりをめざして欲しいものです。



◎いかに使うかが大切なノートづくり

◆風邪・インフル・・・体調管理に気をつけよう！！

雪は少ないのですが「冷え」は例年以上ではないでしょうか。ここ「雪国秋田」は強烈な寒波がいつ到来してもおかしくはありません。そのことを忘れずに、睡眠・栄養・運動等の健康維持のための十分な備えをしたいものです。それでも罹患してしまったときは確実に受診し、万が一インフル等の感染症の場合は、是非ご報告をお願いいたします。受験シーズンも到来しています。一人一人が考えられる予防策を講じていきましょう。



M. 画伯の自作です。